

令和2年9月8日（火）午後1時30分より開催しました第3回の委員会では、前回のご意見を踏まえて見直しを行った敷地選定の比較表と防災性に関する補足資料について説明しました。

また、アンケートの集計結果について説明し、特に敷地選定や施設機能・規模に関わる保護者等のご意向について、情報を共有しました。



○敷地選定

敷地選定では、まず一次選定（校地計画）により、点数が高いA・Bエリアが選定されました。次に二次評価により、事業性と将来性の観点から比較した結果、防災面の課題がクリアでき、得点の高いBエリアが選定されました。

以下に委員の主な意見を記載します。

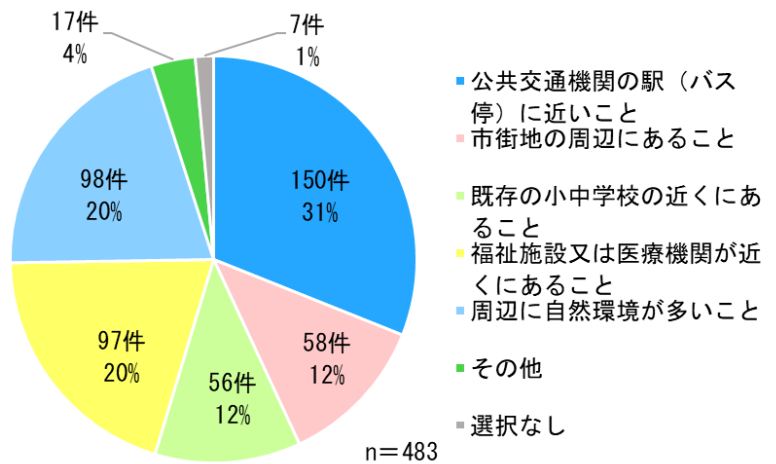
- ✓ 合意形成で難色を示す方がいないことは大事。
- ✓ 浸水等の防災対策として、建設時に盛土等の対策で改善される見込みであればBが良い。
- ✓ 自然環境や福祉への理解の観点でBが良い。
- ✓ 早期整備には土地の取得しやすさが重要。
- ✓ 近くの警察署からのパトカーの音などで耳をふさぐ子が出ないように、Aは避けたい。

候補地			Aエリア 中央小中学校、 東海中央病院 周辺	Bエリア 鵜沼中学校、 鵜沼市民サービス センター周辺	Cエリア 鵜沼第一小学校、 名鉄鵜沼駅 周辺	Dエリア 稲羽中学校、 航空宇宙博物館 周辺	
所在地	項目	配点	得点	得点	得点	得点	
指針 (校地計画)	防災性	危険区域の有無(ため池)	10	10	5	5	10
		危険区域の有無(洪水)	10	10	10	10	0
		危険区域の有無(土砂)	10	10	5	10	5
	利便性・安全性	公共交通の有無	5	5	5	5	2.5
		通学経路の安全性	15	15	7.5	0	7.5
		危険埋蔵物等の有無	10	5	10	10	10
	周辺環境	緑地等の有無	4	0	4	0	2
		騒音、振動、臭気等の有無	8	4	8	8	0
		風俗・娯楽施設等の有無	8	8	8	0	8
	地域交流	学校の有無	3	3	1.5	1.5	1.5
保育園・幼稚園の有無		2	2	2	2	0	
高齢者施設の有無		2	0	2	2	0	
敷地条件	医療機関、福祉施設等の有無	3	3	1.5	0	0	
	敷地形状、面積確保	10	5	10	10	10	
	拡張性	10	5	10	10	5	
一次選定			110	85.0	89.5	73.5	61.5
事業性	経済性	10	0	0	0	0	
	合意形成	10	5	10	0	0	
将来性	合意形成	20	0	20			
	都市計画	10	10	10			
二次評価			160	100.0	129.5		

○アンケートの結果

各務原市の新たな市立の特別支援学校の整備に向け、規模や機能、あり方について検討する際の基礎資料とすることを目的に、関係する小中高生及び未就学児の保護者、教員、PTA 役員に対して、アンケートを実施しました。(対象者数 768 名)

一例として、<学校の場所について重要だと思うこと>をあげますと、公共交通機関の駅(バス)に近いことが最も多い結果となりました。



<学校の場所について重要だと思うこと>

委員会の様子やかわら版のバックナンバーについて、市ウェブサイトにて公開中！  
QRコードはこちらから→  
委員会は公開していますので、10名まで傍聴可能です。(10名を超える場合は抽選)



【お問合せ先】

各務原市役所 教育委員会事務局 教育施設整備推進室

電話：058-383-7302 (直通)